

(歯科医院への紹介)

## 手術前の歯科医院受診について（患者さんへ）

「全身麻酔による手術」の前には、お近くの歯科医院で口腔ケアを受けていただきます。口腔ケアを行う利点は、次のとおりです。

### ①手術後の肺炎予防のため

口腔ケアを受けて、口の中を清潔に保つことができると、手術後に肺炎を発症する危険性が低くなります。

肺炎は、麻酔用チューブを気管に押し込むときに、口の中の細菌がチューブと一緒に気管に入り込んで発症します。

あらかじめ細菌の数を少なくしておけば、肺炎の可能性が低くなるわけです。

### ②手術部位の感染予防のため

口腔内の細菌が、手術したところに感染して、手術後にさまざまな合併症が発生することがあります。

この合併症が起きてしまうと、手術したところの治りが遅くなり、そのために入院期間が長引いてしまいます。

### ③ぐらつく歯の対策のため

口の中に、麻酔用チューブを入れたり出したりするときに、歯が欠けたり歯が抜けたりすることがあります（前歯に多い）。

事前に歯科検査を行うことによって、ぐらつく歯を固定したり、あらかじめ歯を抜いてしまったり、弱い歯を保護するためのマウスピースを作ったり、といった対策を行うことができます。

※ 歯科受診に当たり、保険診療の範囲で費用がかかります。